

平成26年度 事業計画書

ハーバー大慈

1. ≪平成26年度法人ヴィジョン≫
 - ①経営の強化
 - ②サービスの質の向上
 - ③教育システムの充実

2. ≪基本方針≫
 - ①児童福祉法の理念及び法人の設立精神である「和顔愛語・上敬下愛」に基づき利用者の人権を尊重する。
 - ②利用者に対し、適切な自立への支援を行う。

3. ≪ハーバー大慈における中長期ヴィジョン≫
 - ①入所者が金銭的、精神的、社会的に自立出来る様、自立に繋がる支援をする。また、全職員が、そのヴィジョンに対し、共通の意識を持ち、業務を遂行する。
 - ②内部組織の強化。
 - ③地域の福祉ニーズを模索し、把握する。

4. ≪目標≫
 - ①各入所者の自立へのプロセスを明確にし、ニーズに沿った支援をする。
 - ②職員の資質の向上。
 - ③リフレッシュ保育事業を通して、子育て支援を行う。

5. ≪行動計画≫
 - ①各入所者の自立へのプロセスを明確にし、ニーズに沿った支援をする
 - A) 入所時、入所後にケースワークを行い、母子と相談した上で、自立に向けた目標やプランを設定する。
 - B) 入所者の精神の安定を図る為に、必要に応じてケースワークの回数を増やす。
 - C) 金銭管理が必要な場合、金銭の預かりを行う。
 - D) 退所後、必要に応じて他機関との関係調整等、アフターケアを行う。
 - E) 児童にとって、より良い養育の為の支援を行う。
 - ・小・中学生の学力向上の為の勉強会。
 - ・母親への経済的自立への支援（子どもの病時保育等）。
 - ②職員の資質の向上
 - A) 各職員、自分自身の資質を理解し、資質向上に必要な研修（コーチング研修等）に積極的に参加する。
 - B) 各職員がマニュアルに縛られず、自ら考え、行動出来る様に、会議等を通し、価値観の共有化を図る。
 - ③リフレッシュ保育事業を通して、子育て支援を行う
 - A) 祝日の利用者が多いので、必要に応じて祝日の職員の出勤人数を増やし、受け入れの枠を広げる。
 - B) リフレッシュ保育事業の広報活動。（広告の配布やインターネットへの掲載）

6. 《年間行事等》

月	行 事
4月	市母協総会・歓送迎会
5月	母と子の合同運動会（市母協）・母子福祉会総会
6月	母と子の親子エンジョイ月間
7月	七夕祭り・母親教室
8月	児童キャンプ（市母協）・地藏盆
9月	母と子のバス旅行（市母協）・焼肉パーティー
10月	小中高生エンジョイ月間・ハロウィンパーティー・母親教室
11月	大慈園秋祭り（招待）・OB会・施設内懇親会
12月	施設内クリスマス会、情報交換会（市母協）
1月	新春母と子のつどい（市母協）・新年会・児童もちつき
2月	節分・児童スキー大会（市母協）
3月	ひなまつり

《学習指導》

- ①小学生・・・（算数・国語）各週1回
4年生以上（英語）月1回
- ②中学生・・・（数学・英語・テスト勉強）週1回以上

《保健衛生》

- ①害虫駆除・・・年1回（各居室・短期保護室・事務所・保育室・集会室・宿直室）
- ②排水管清掃
- ③エアコン清掃・・・（事務所・保育室・宿直室・集会室）

《消防避難訓練》

月1回（年1回、消防署に避難訓練報告を行う）

《健康診断》

- ①職 員・・・一般健康診断 年2回 検便（O-157） 月1回
- ②母 親・・・一般健康診断 年2回
- ③児 童・・・一般健康診断 年2回

《研修》

全母協職員研修会・全母協研究大会・近母協研究大会・法人内研修会
コーチング研修（全職員を対象に毎月実施）・その他随時

7. 《会議》

頻度	会議名		
月1回	職員会議	支援会議	学童委員会
	リフレ委員会	リスクマネジメント会議	主任・リーダー会議
年2回以上	三者連絡会議（施設、こども福祉係・保護係等の各担当者）		

8. 《広報》

- ①施設新聞（利用者、関係機関に配布）、ホームページ
- ②リフレッシュ保育（利用対象者への広告の配布）